

# Jアラートの試験放送を行います

## 防災ワンポイントコーナー

大地震・火山噴火・河川氾濫などの災害が発生した場合や、他国からの弾道ミサイル通過などの情報をいち早く住民の皆さんにお知らせするため、消防のスピーカーを通じてその情報が一斉に放送されます。

情報を正しくお伝えするため、3カ月ごとに全国一斉で試験放送が行われます。

試験放送の日時と放送内容、スピーカー設置箇所は以下のとおりです。試験放送を行う日時の前には、試験放送を実施するための事前放送を行いますので、ご理解ご協力をお願いします。

- ▶ 放送日時／・8月28日(水) 11時～ ・12月4日(水) 11時～ ・令和2年2月19日(水) 11時～
- ▶ 放送内容／上り4音チャイム音～「これはJアラートのテストです」×3回～「こちらは弟子屈町です」～下り4音チャイム音
- ▶ 消防のスピーカー設置箇所／弟子屈消防署、弟子屈消防署跡地、川湯消防支署、川湯市街地、川湯敷島団地、川湯消防団川湯駅前詰所、弟子屈消防団美留和詰所、弟子屈消防団屈斜路詰所、泉ふれあいセンター、弟子屈町社会老人福祉センター、弟子屈町商会館、すずらん丘会館

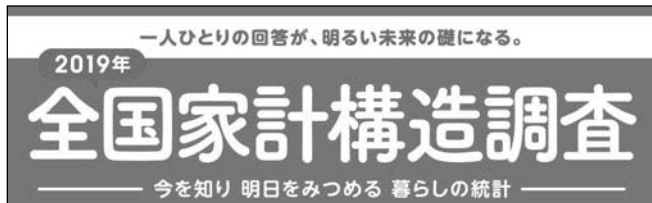
問い合わせ先／役場総務課防災情報係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)

「全国家計構造調査」は、家計における消費、所得、資産および負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布および消費の水準、構造などを全国および地域別に明らかにすることを目的とする調査です。

調査対象地区では、調査員が全ての世帯の事前調査を行い、町が調査区内から、実際の調査世帯が抽出します。事前調査および調査へのご協力をお願いします。

- ▶ 調査期間／【事前調査】8・9月 【調査】10・11月
- ▶ 調査対象地区／中央3丁目5・6・11～15番、泉3丁目1～7・14番、高栄4丁目・5～8番、朝日3丁目1～6・17～32番、桜丘1丁目3番、桜丘2丁目2～7・11～13番、桜丘3丁目10～12番

問い合わせ先／役場まちづくり政策課広報統計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)



## ご利用ください 空き家バンク・人財バンク

町で実施している「空き家バンク制度」「人財バンク制度」について紹介しています。

7月19日現在「空き家バンク」で募集している物件は8件。今月は「登録番号43番物件」を紹介します。

「人財バンク」に登録されているのは、個人登録8人と団体登録8団体ですが、団体登録番号4「弟子屈剣道スポーツ少年団」を紹介します。

詳細は、町公式ウェブサイトでご確認ください。

▶ 空き家バンクホームページ  
<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/20akiya/bukken.html>

▶ 人財バンクホームページ  
<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/35jinzai/index.html>



問い合わせ先 空き家バンク／役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)  
人財バンク／教育委員会社会教育課社会教育係 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 8 (課直通)

- ▶ 場所／美留和363番地85・86
- ▶ 建物／木造平屋建て 2LDK
- ▶ 建築年／1995(平成7)年
- ▶ 価格／1,280万円



- ▶ 氏名／弟子屈剣道スポーツ少年団
- ▶ 分野／学術・文化・芸術・スポーツ・子どもの健全育成
- ▶ P R／小学校低学年から高校生まで幅広い会員のもと、技術だけではなく精神面の鍛錬により、子どもの健全な成長を目指しています。何よりも「楽しく」をモットーに家族のような団体です。剣道に親しんでみませんか。



わかばやし まほ 若林 真帆ちゃん



なかむら さおり 中村 沙織ちゃん

## 受けたくなくなる「健診のJアラート」

「年一回受けましょう」と言われる健康診断。今回は、健診で何がわかるの？病院で受診していたら健診は受けなくてもいいのでは？という疑問にお答えします。

◆健診で何がわかるのか？

【特定健診】  
内臓周囲に脂肪がたまった状態(内臓脂肪型肥満)に加え、高血圧・高血糖・脂質異常のうち2つ以上が該当すると心疾患や脳血管疾患を発症する危険性が高まります。太っていても血圧高めの方は血管が破れやすくなったり、高血糖・脂質異常のある方は血管が詰まりやすくなるので、生活に気をつけながら経過を見ていくことが大切です。目に見えない身体の中の変化を知るためには、定期的な健診が重要です。

【眼底検査・心電図検査】

特定健診の結果に応じて、またはオプショナル(全額自己負担)として受診できます。目の奥の毛細血管を調べること動脈硬化の進み具合が、心電図からは心筋梗塞や不整脈などの有無や場所がわかるため、生活習慣病のリスクや進行度合いを知る目安になります。

【各種がん検診】

ポリプや出血など、がんまたはほかの病気の発見につながります。がんが見つかるのが怖いと言う方もありますが、早く見つかるほど早く治

療でき、元の生活に近い生活を送れるようになる可能性も高くなります。

◆病院で受診していたら健診は受けなくてもいい？

「病院で検査をしているから」健診は受けないという方が結構いらっしゃいます。しかし検査内容をよく見てみると、生活習慣病に関する項目が入っていないことがあります。また、病院の一般的な血液検査ではがんなどの疾患の発見は難しい、または遅くなってしまうことが多いです。全身の状態を知るためには、やはり特定健診・がん検診を年一回受けたいです。

総合健診で受けられる項目については今月号に折り込まれているチラシを、個別健診や婦人科検診については公式ウェブサイトを覗いてください。



QRコードからもご確認ください

また、今年の2～4月にかけて「健診意向調査」のアンケートをお送りし、回答をいただきました。返信いただけなかった方には8月上旬にあらためて総合健診・婦人科検診の案内を送付しますので、この機会にぜひお申込みください。



国民健康保険に加入している40～74歳の方に、厚生病院での脳ドック検診費用の一部助成を行なっています。事前に申請が必要ですので、希望される方はご相談ください。

